

令和5年度 岩手県立盛岡第四高等学校経営計画

校長： 上栴 剛

1	校訓・教育目標	建学の精神を四大綱領〈誠実・敬愛・大志・真理〉として継承し、地域や社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成する。	
2	スクール・ポリシー	(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな課題に対し、自主的に取り組むことのできる生徒 ・ 挨拶などのマナー、生命の大切さを体得し、実践できる生徒 ・ 人格を高め、自己を適切に表現し、他人の考えを理解できる生徒 ・ 自ら決めた進路目標を達成することのできる生徒
		(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 45分×7校時、質の高い授業 ・ 1年生は共通、2年生から文系・理系コース ・ 生徒の能力に適した細やかな支援を通して、主体的に学習に取り組む姿勢を養います。
		(3) 入学者の受け入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学等の進学を目指す生徒 ・ 生徒会活動や部活動等に取り組んだ経験を生かし、さらに大きい志をもって、挑戦する生徒 ・ 新しい人間関係に目を向けて、他を思いやりながら行動する生徒
3	魅力化協働パートナー	沖縄県立八重山高等学校、岩手商工会議所青年部、岩手大学、盛岡大学 岩手日報社 他	
4	(1) 今年度の重点目標	重点目標	達成指標
		ア 自ら学ぶ力の養成と学力の向上	1・2年生の家庭学習等、授業以外の学習時間の平均【2時間以上】
		イ 進路指導とキャリア教育の充実	国公立大学に進学する生徒の割合【45%以上】
		ウ 生徒が達成感・充実感・やりがいを感じることでできる高校生活	本校で充実した学校生活を送っていると回答する生徒の割合【80%以上】
		エ 教職員のスキルアップ	授業に満足していると答える生徒の割合【80%以上】
		オ 学校いじめ対策組織の取り組みを中核としたいじめの防止	学校は生徒の悩みを聞き相談にのってくれると回答する生徒の割合【80%以上】
	(2) 取組方針	<p>ア 自ら学ぶ力の養成と学力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 自主性を重んじ、自ら考え、判断し、実行する能力の育成 (イ) 適切な家庭学習をするための適切な質・量の課題の工夫 <p>イ 進路指導とキャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 自ら将来像を描けるようなキャリア教育の推進 (イ) 新入試制度の情報提供と対応できる実践力の養成 <p>ウ 達成感・充実感・やりがいを感じる高校生活</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 学習や部活動等を通し生徒が自ら成長を感じることでできる指導の工夫 (イ) 社会貢献活動等への参加を奨励し人間性豊かな生徒を育成する <p>エ 教職員のスキルアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 生徒による授業の評価結果を検証し授業改善に努める (イ) 教科を問わず授業を参観し意見を交換し合うことで授業改善に努める <p>オ 生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 充実感を得られる授業や学級経営を通して「居場所づくり」を進める (イ) 行事等での共同的な活動を通して「絆づくり」を進める 	